

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス株式会社	代表者	柳澤 秀樹	法人・事業所の特徴	<p>1 個別ケア ひとりひとりが歩んでこられた理解と共感に基づき、笑顔と役割を持ち続けられるように、自立支援を基盤としたケアを行います。</p> <p>2 認知症ケア 認知症の正しい理解に基づき、ひとりの「人」としての尊厳を大切に、その人らしく安心して過ごせる居場所と関りを提供します。</p> <p>3 看取りケア 穏やかな日々の暮らしの場で安らかな旅立ちを迎えられるように、さまざまな職種のスタッフが協力して、利用者様とご家族様に寄り添い支えます。</p> <p>4 地域ケア 住み慣れた地域で安心して最期まで生活が送れるように法人内外の組織住民の方々との連携を図り支援します。</p>
事業所名	小規模多機能 あったかほ一むあさま	管理者	高橋 裕介		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	1人	人	1人	1人	人	2人	人	6人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	研修等再開する時には発信スキルアップの為に参加していく。	コロナ禍の中ではあったが、参加出来る研修には参加した。	特に意見なし。	社内研修や認知症介護実践者研修などの外部の研修に参加しスキルアップに繋げていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	玄関先や施設内の花や観葉植物の手入れを行い、明るい印象を持って頂けるようにする。	玄関先やホール、机の上など季節の花など飾った。施設内から緑が絶える事が無かった。	特に意見なし。	引き続き玄関先や施設内の花や観葉植物の手入れを行い、明るい印象を持って頂けるようにする。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の方と行き会った際には職員から積極的に挨拶を行う。	施設の前を歩いている方など積極的に挨拶を行った。地域の行事は事前に情報を頂き出来るだけ参加した。	見守り隊みたいな感じで、施設として登下校の時間に通学路に立つのはどうか？	地域活動を周知し、事業所が地域との関わりを持ちながら地域の方から認知して頂ける様に努める。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	コロナ禍で参加が難しいが、散歩などは天候を見て行っていく。	暖かい日などは若宮神社などへ散歩に出掛けられた。	特に意見なし。	ご利用者様と行事への参加は、難しいので、散歩などで地域に出掛けていく機会を作る。

E. 運営推進会議を活かした取組み	職員も交互で会議に参加していく。	職員配置が取れなく職員が運営推進会議に参加する事が出来なかった。	特に意見なし。	職員も交互に会議に参加していき、気軽に話し合える場所を作る。
F. 事業所の防災・災害対策	年2回の避難訓練をしっかりと行う。火災想定だけでなく、地震、豪雨等様々な自然災害の訓練も行っていく。	火災・地震を予測した訓練を利用者様も参加し実施することが出来た。	特に意見なし。	年2回の避難訓練をしっかりと行う。火災想定だけでなく、地震、豪雨等様々な自然災害の訓練も行っていく。